



しょう しゃ じ き そ ちょうさひょう し せつにゆうしょしゃよう
障がい者 (児) 基礎調査票 (施設入所者用)

点字 1 頁中段

(お答えいただく前に)

○ この調査票は、できるだけ障がいのある方ご本人がお書きください。

もし、ご本人がお書きになれないときは、ご本人に代わって施設職員
などの介助者がお書きください。

その際、できるだけご本人の意見を聞いて、ご記入ください。

○ この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますの
でご安心してお答えください。

○ お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。

○ この調査は令和元年 1 2 月 1 日現在の状況でお答えください。

点字 2 頁中段

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

おおさか し ふく し きょく しょう しゃ し さく ぶ しょう ふく し か たんとう
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 (担当: ○○・○○)

でんわ 電話 0 6 - 6 2 0 8 - 8 0 7 1 ファックス 0 6 - 6 2 0 2 - 6 9 6 2

この調査票で「あなた」とは障がいのある方ご自身（ご本人）のことです

点字3頁上段

(はじめに)

この調査票はどなたが記入されますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. あなた（本人）がひとりで記入する
2. 本人に聞きながら、施設職員などの介助者が記入する
3. 本人の意向を考えながら（想像しながら）、施設職員など介助者が記入する

点字3頁下段

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは施設に入所される前はどちらにお住まいでしたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 北区 | 2. 都島区 | 3. 福島区 | 4. 此花区 |
| 5. 中央区 | 6. 西区 | 7. 港区 | 8. 大正区 |
| 9. 天王寺区 | 10. 浪速区 | 11. 西淀川区 | 12. 淀川区 |
| 13. 東淀川区 | 14. 東成区 | 15. 生野区 | 16. 旭区 |
| 17. 城東区 | 18. 鶴見区 | 19. 阿倍野区 | 20. 住之江区 |
| 21. 住吉区 | 22. 東住吉区 | 23. 平野区 | 24. 西成区 |

点字5頁下段

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

点字6頁中段

問3 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問 4 あなたの障がい^{しょうがい}は、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|-----------------------------------|
| 1. 身体障がい ^{しんたいしょうがい} | 2. 知的障がい ^{ちてきしょうがい} |
| 3. 精神障がい ^{せいしんしょうがい} | 4. 発達障がい ^{はったつしょうがい} ※ 1 |
| 5. 高次脳機能障がい ^{こうじのうきのうしょうがい} ※ 2 | 6. 難病 ^{なんびょう} ※ 3 |

- ※ 1 発達障がい^{はったつしょうがい}・・・自閉症^{じへいしょう}、アスペルガー症候群^{しやうこうぐん}、その他の広汎性発達障がい^{こうはんせいはったつしょうがい}、学習障がい^{がくしゅうしょうがい}、注意欠陥多動性障がい^{ちゅういけつかんたどうせいしょうがい}、その他のこれに類する脳機能障がい^{のうきのうしょうがい}であって、その症状^{しょうじょう}が通常^{つうじょう}低年齢^{ていねんれい}において発現^{はつげん}するものを言います。
- ※ 2 高次脳機能障がい^{こうじのうきのうしょうがい}・・・頭部の病気^{とうぶびょうき}や事故^{じこ}により脳^{のう}に損傷^{そんしょう}を受け、その後遺症^{ごういしょう}として、記憶^{きおく}・意思^{いし}・感情^{かんじょう}などの高度な脳^{こうど}の働き^{はたらき}に障がい^{しょうがい}が現れる状態^{じょうたい}を言います。
- ※ 3 難病^{なんびょう}・・・治療方法^{ちりやうほうほう}が確立^{かくりつ}していない疾病^{しつぺい}その他の特殊^{たとくしゅ}の疾病^{しつぺい}で厚生労働省^{こうせいろうどうしょう}が定める 361 疾病^{しつぺい}を言います。

問 5 あなたの障がい^{しょうがい}が発生^{はっせい}（判明^{はんめい}）した時期^{じき}は、何歳^{なんさい}ごろですか。

次の にお書きください。

さい
歳ごろ

問 6 あなたの障がい者手帳^{しょうがしやてちやう}の種類^{しゅるい}・等級^{とうきゅう}は、次のうちどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 身体障がい者手帳 1 級 ^{しんたいしょうがしやてちやう きゅう} | 2. 身体障がい者手帳 2 級 ^{しんたいしょうがしやてちやう きゅう} |
| 3. 身体障がい者手帳 3 級 ^{しんたいしょうがしやてちやう きゅう} | 4. 身体障がい者手帳 4 級 ^{しんたいしょうがしやてちやう きゅう} |
| 5. 身体障がい者手帳 5 級 ^{しんたいしょうがしやてちやう きゅう} | 6. 身体障がい者手帳 6 級 ^{しんたいしょうがしやてちやう きゅう} |
| 7. 療育手帳 A ^{りやういくてちやうえー} | 8. 療育手帳 B 1 ^{りやういくてちやうびー} |
| 9. 療育手帳 B 2 ^{りやういくてちやうびー} | |
| 10. 精神障がい者保健福祉手帳 1 級 ^{せいしんしょうがしやほけんふくしてちやう きゅう} | |
| 11. 精神障がい者保健福祉手帳 2 級 ^{せいしんしょうがしやほけんふくしてちやう きゅう} | |
| 12. 精神障がい者保健福祉手帳 3 級 ^{せいしんしょうがしやほけんふくしてちやう きゅう} | |

点字 10 頁上段

も 持っていない

問 7 身体障がい者手帳をお持ちの方におたずねします。

あなたの障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 視覚障がい（目が不自由）
2. 聴覚障がい・平衡機能障がい（耳が不自由）
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい（声が出ない、ものがかめない）
4. 肢体不自由（手や足が不自由）
5. 内部障がい（心臓）
6. 内部障がい（腎臓）
7. 内部障がい（呼吸器）
8. 内部障がい（ぼうこう又は直腸）
9. 内部障がい（小腸）
10. 内部障がい（免疫機能障がい）
11. 内部障がい（肝臓）

点字 11 頁中段

問 8 あなたは自立支援医療（精神通院）を受給されていますか。

あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

1. 受給している
2. 受給していない

点字 12 頁上段

問 9 あなたの障がい支援区分（※）は次のうちどれですか。

あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

1. 区分 1
2. 区分 2
3. 区分 3
4. 区分 4
5. 区分 5
6. 区分 6
7. 申請をしたが非該当だった
8. 申請はしていない

※ 障がい支援区分・・・障がい福祉サービスを利用するにあたって、障がいの多様な特性その他

2 施設とくらしのことについておたずねします。

問10 あなたが入所している施設の種類の種類はどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 障がい者支援施設
2. 障がい児入所施設
3. わからない

問11 あなたが入所している施設はどちらにありますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 大阪市内
2. 大阪府内（大阪市以外）
3. 大阪府外（都道府県名： ）

問12 施設に入所するまでは、どのようなことをしていましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学などに通っていた
2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いていた
3. 病院に入院していた
4. 別の施設に入所していた
5. ほとんど自宅で過ごしていた
6. その他（ ）

点字 15 頁下段

問13 施設^{しせつ}に入^{にゅうしよ}所^{きかん}している期間^{ごうけい}の合計はどれくらいですか。

あてはまる番号^{ばんごう}に1つだけ^{まる}○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 1年 ^{ねん} 未 ^み 満 ^{まん} | 2. 1年 ^{ねん} 以上 ^{いじょう} 2年 ^{ねん} 未 ^み 満 ^{まん} |
| 3. 2年 ^{ねん} 以上 ^{いじょう} 5年 ^{ねん} 未 ^み 満 ^{まん} | 4. 5年 ^{ねん} 以上 ^{いじょう} 10年 ^{ねん} 未 ^み 満 ^{まん} |
| 5. 10年 ^{ねん} 以上 ^{いじょう} 15年 ^{ねん} 未 ^み 満 ^{まん} | 6. 15年 ^{ねん} 以上 ^{いじょう} 20年 ^{ねん} 未 ^み 満 ^{まん} |
| 7. 20年 ^{ねん} 以上 ^{いじょう} 30年 ^{ねん} 未 ^み 満 ^{まん} | 8. 30年 ^{ねん} 以上 ^{いじょう} 40年 ^{ねん} 未 ^み 満 ^{まん} |
| 9. 40年 ^{ねん} 以上 ^{いじょう} 50年 ^{ねん} 未 ^み 満 ^{まん} | 10. 50年 ^{ねん} 以上 ^{いじょう} |

点字 16 頁下段

問14 あなたが施設^{しせつ}に入^{にゅうしよ}所^きすることを決めた人^{ひと}はどなたですか。

もっともよくあてはまる番号^{ばんごう}に1つだけ^{まる}○をつけてください。

1. 自分^{じぶん}で決めた^き
2. 自分以外^{じぶんいがい}の人^{ひと}が決めた^き

⇒ どなたが決めましたか。次の()に書いてください。 例：両親^{れい りょうしん}

()
3. わからない

点字 17 頁中段

問15 あなたが施設^{しせつ}に入^{はい}ることになったのはなぜですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに^{まる}○をつけてください。

1. 在宅^{ざいたく}で、家族^{かそく}からの支援^{しえん}を受けることができなかったから
2. 家^{いえ}に段差^{だんさ}などがあり、暮らしにくかったから
3. 施設^{しせつ}で暮らす方^くがいいと思った^{おも}から
4. 施設^{しせつ}で訓練^{くんれん}を受けたいという目的^{もくてき}があったから
5. 介護^{かいご}サービスやグループホームなどの地域^{ちいき}基盤^{きばん}が不足^{ふそく}しているから
6. その他^た ()
7. わからない

点字 18 頁中段

問16 外出（施設の外に出ること）はどれくらいしていますか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. まったく外出しない
2. 年に数回外出する
3. 月に数回外出する
4. 週に1～2回外出する
5. 週に3～4回外出する
6. ほぼ毎日外出する

点字 19 頁中段

問17 いろいろな学習や作業をしたり、訓練をしたりしていますか。

日常的にしていることで、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 施設の中で、学習活動をしている
2. 施設の中で、作業や訓練をしている
3. 施設の外出て、学習活動をしている
4. 施設の外出て、作業や訓練をしている
5. 学習や作業や訓練はしていない

点字 20 頁中段

問18 あなたの趣味や余暇活動についておたずねします。

日常的にしていることで、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スポーツ活動をしている
2. 散歩をしている
3. ゲームなどのレクリエーションをしている
4. 絵を描いたり、工作をしている
5. ラジオなどで音楽などを聴いたり、テレビや映画を見ている
6. 買物に出かける
7. その他（ ）

ほとんどいつも部屋で過ごしている

問19 今の施設での暮らしで何か望むことがありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自分だけの部屋がほしい
2. 好きな時間に食事がしたい
3. 好きな時間にお風呂に入りたい
4. 好きな時間に寝たり起きたりしたい
5. 好きな時に外出したい
6. もっと手厚く介助をしてほしい
7. 少人数単位のきめこまかい家庭的サービスを受けたい
8. その他 ()
9. 特に望むことはない

問20 将来、地域移行（※1）をしたいと思いますか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ずっと施設にいたい
2. 一人暮らしをしたい
3. 地域での生活イメージがわからないため、体験してみたい
4. 親やきょうだいと暮らしたい
5. 配偶者（夫や妻）や子どもと暮らしたい
6. 友達と暮らしたい
7. グループホーム（※2）で暮らしたい
8. その他 ()

※1 地域移行・・・施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすことです。

※2 グループホーム・・・障がいのある方が地域での自立生活を確立するため、概ね5人程度

しょうにんずう ひつよう か じ にちじょうせいかつじょう しえん う きょうどうせいかつ いとな ば
の少人数で、必要な家事や日常生活上の支援を受けながら共同生活を営む場です。

点字 23 頁下段

問21 どれくらい先に地域移行したいとおもっていますか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. いますぐ
2. 半年くらい先
3. 1年くらい先
4. 2～3年くらい先
5. いつかはわからないが、地域移行したい
6. 地域移行はしたくない（施設にずっといたい）
7. わからない

点字 24 頁中段

問22 あなたが地域移行して暮らすことを考えた時に、不安に思うことが何かありますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身のまわりの介助のこと
2. 一緒に暮らす人のこと
3. 身近な相談先のこと
4. 病気や災害の時などの緊急時の援助のこと
5. 家族の理解のこと
6. 仕事のこと
7. 十分な収入を得ること
8. お金を管理すること
9. 趣味やいきがいくりのこと
10. 健康を保つことや年齢（高齢など）のこと
11. 必要な情報を得ること
12. なんとなく不安
13. その他（ ）

14. 特^{とく}に不安^{ふあん}なことはない

問23 あなたが^{ちいきいこう}地域移行して暮らすことになった^{とき}時に、必要^{ひつよう}と思う^{おも}支援^{しえん}やサービスは^{なん}何
 ですか。あてはまる番号すべてに^{まる}○をつけてください。

1. 相談^{そうだん}支援^{しえん}を受けること
2. ホームヘルプサービス（※1）を利用^{りよう}すること
3. ショートステイ（※2）を利用^{りよう}すること
4. 外出^{がいしゅつ}時に支援^{しえん}を受けること
5. 通院^{つういん}時に^{かいじょ}介助^{しえん}の支援^{しえん}を受けること
6. 余暇^{よ か かつどう}活動^{さんか}に参加^{しえん}するときに支援^{しえん}を受けること
7. 配食^{はいしょく}サービスを利用^{りよう}すること
8. グループホームに住^すむこと
9. グループホームで^{たいけん}体験^{たいけん}ができること
10. バリアフリーになっている^{じゅうきょ}住居^{かくほ}を確保^{かくほ}すること
11. 地域^{ちいき}で必要^{ひつよう}な医療^{いりよう}やケア^{かくじつ}を^う確実に受けられること
12. 機能^{きの}訓練^{うくんれん}や生活^{せいかつ}訓練^{くんれん}などの場^ばがあること
13. 趣味^{しゅみ}やスポーツ^{ぽーつ}の場^ばがあること
14. いろいろな生活^{せいかつ}体験^{たいけん}の取組^{とく}みができること
15. 施設^{しせつ}にも^{ほしょう}どれる保障^{ほしょう}をしてくれること
16. 財産^{ざいさん}管理^{かんり}などのサービス^うを受けること
17. 金銭^{きんせん}管理^{かんり}などのサービス^うを受けること
18. 収 入^{しゅうにゅう}の確保^{かくほ}
19. 緊急^{きんきゅう}時^じに^{たいおう}対応^{たいおう}してくれること
20. その他（ ）
21. 特^{とく}にない

※ 1 ホームヘルプサービス・・・障^{しょう}がいのある^{かた}方^{じたく}の自^{にゅうよく}宅^{はい}で、入^{しよくじ}浴^{かいご}、排^{おこな}せつ、食^{じぎょう}事^{じぎょう}の介^{じぎょう}護^{じぎょう}などを行^{じぎょう}う事業^{じぎょう}です。

※ 2 ショートステイ・・・ご家族^{かぞく}の方^{かた}の疾^{しっぺい}病^{しっぺい}などにより一^{いちじてき}時^{かいご}的^{かいご}に介^{ばあい}護^{にゅうしよ}できな^{しせつ}い場合^{しせつ}に、入^{にゅうしよ}所^{しせつ}施設^{しせつ}な
 どに短期^{たんきかん}間^{しゅうかんていど}（1 週^{しゅうくはく}間^{かいご}程度^{ていきよう}）宿^{じぎょう}泊^{じぎょう}して介^{ていきよう}護^{じぎょう}サ^{ていきよう}ービス^{じぎょう}などを提^{ていきよう}供^{じぎょう}する事業^{じぎょう}です。

問24 地域移行ちいきいこうに関して、ご家族かぞくの方はどのようにお考えかんがですか。

あてはまる番号ばんごうに1つだけ○をつけてください。

1. 理解りかいしている
2. 反対はんたいしている
3. わからない
4. 家族かぞくはいない

問25 地域移行ちいきいこうに関して、相談支援事業所そうだんしえんじぎょうしょ（※）に相談そうだんしたいと思いますか。

あてはまる番号ばんごうに1つだけ○をつけてください。

1. 相談そうだんしたいと思う
2. 相談そうだんしたいとは思わない
3. わからない

※ 相談支援事業所そうだんしえんじぎょうしょ・・・各区障がい者基幹相談支援センターかくくしょう しゃきかんそうだんしえんも含め、障がいのある方ふくやその家族かぞくなどの地域ちいきにおける生活せいかつを支援しえんするため福祉サービスの利用援助ふくし りようえんじょ、社会資源しゃかいしげんの活用かつよう、ピアウンセリング、介護相談かいごそうだん、権利擁護けんりようごのために必要な援助ひつよう えんじょ、専門機関せんもんきかんなどの情報提供じょうほうていきょうなどを行うところおこなです。

3 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問26 ① あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時
(具体例：)
2. 働こうとした時、働いている時
(具体例：)
3. 趣味・スポーツなどの活動をする時
(具体例：)
4. 公共交通機関を利用する時
(具体例：)
5. 公共施設(建物・道路・公園など)などを利用する時
(具体例：)
6. 福祉サービスを利用する時
(具体例：)
7. 医療機関を利用する時
(具体例：)
8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時
(具体例：)
9. 住宅の購入または住宅に入居する時
(具体例：)
10. 政治活動や選挙に参加する時
(具体例：)
11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時
(具体例：)
12. 買物や外食などをする時
(具体例：)
13. その他
(具体例：)
14. 特にない

点字 33 頁下段

② ^{ぜんもん}前問①で^{いじょうまる}2つ以上○をつけた方^{かた}におたずねします。

^{おも}主なものはどれですか。

^{ぜんもん}前問で○をつけた^{まる}番号のうち^{ばんごう}1つだけ^{つぎ}次の ^かにお書きください。

点字 34 頁上段

問27 ^{とい}障^{しょう}がいを理由^{りゆう}とした差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}をなくすためには、どのようなことが必要^{ひつよう}だと思^{おも}いますか。ご自由^{じゆう}にお書きください。

問28 ① あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプサービスの充実
2. 日中活動の場の充実
3. ショートステイサービスの充実
4. グループホームの充実
5. 相談支援体制の充実
6. 障がい福祉サービスの利用者負担の軽減
7. 地域移行支援（※1）の充実
8. 就労支援の充実
9. 所得の保障
10. 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備
11. 暮らしやすい住宅の整備
12. 保健・医療・リハビリテーションの充実
13. 障がいの特性に配慮した情報提供の充実
14. 外出時の支援の充実
15. 趣味・余暇活動の場の確保
16. 高齢障がい者支援の充実
17. 夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保
18. 地域での見守り体制の充実
19. 障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実
20. 成年後見制度などの権利擁護の充実
21. 災害時などの緊急時の防災対策
22. 差別解消の推進
23. 子育て等の支援の充実
24. その他（ ）
25. 特にない

※1 地域移行支援・・・施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすための支援です。

② ^{ぜんもん}前問①で^{いじょうまる}2つ以上○をつけた^{かた}方におたずねします。

^{おも}主なものはどれですか。

^{ぜんもん}前問で○をつけた^{まる}番号のうち^{ばんごう}1つだけ^{つぎ}次の ^かにお書きください。

問29 ^{とい}障^{しょう}がい者^{しゃ}施策^{しやく}全般^{ぜんぱん}について^{いけん}ご意見^{じゆう}などがありましたら、^かご自由^{じゆう}にお書きください。

^{きょうりよく}ご協^{きょうりよく}力^{りよく}ありがとうございました。

^{へんそうようふうとう}へんそうようふうとう^いに入れて、^{きって}切手^はを貼^はらずに^{れいわがんねん}令和元年^{がつ}1 2月^{にち}2 0日^{きん}(金)までにポス
トにお^い入れください。